

バドミントン

2022. 06. 20

- 1 開催期日 令和4年6月25日(土)・26日(日)
- 2 開催場所 吉野ヶ里町文化体育館(25日・26日)
佐賀市立大和勤労者体育センター(25日のみ)
- 3 実施要項

- (1) 日程
- | | | |
|------------|-------|----------------------------|
| 1日目 25日(土) | 8時30分 | 開場 |
| | 9時00分 | 開始式 |
| | 9時20分 | 競技開始 |
| | | (大和勤労者: 男子団体決勝まで, 個人16まで) |
| | | (吉野ヶ里文化: 女子団体決勝まで, 個人16まで) |
| 2日目 26日(日) | 8時30分 | 開場 |
| | 9時15分 | 競技開始 (個人決勝まで) |

(2) 競技方法

- ① 団体戦(コート併行あり), 個人戦ともトーナメント法, 2点先取で行う。但し, エントリー数が4以下の種目に関してはリーグ戦で行う。
- ② 団体戦は, 複(2)・単(1)の対抗戦とし, 複・単・複の順で行う(勝敗決定以後打ち切り)。また同一選手が単と複及び複と複を兼ねて出場することはできない。
- ③ 1日目の試合は, 15点(MAX21点)の3ゲームとする。ただし, 団体戦の準決勝以降は21点(MAX30点)の3ゲームとする。2日目は全ての試合を21点(MAX30点)の3ゲームとする。
- ④ 練習は, 団体戦・個人戦とも各日の初回戦のみ3分間, 該当する選手で認める。
- ⑤ インターバルは, 一方のサイドのスコアが11点(15点ゲームの場合8点)になったとき1分以内, 各ゲーム間2分以内とする。
- ⑥ 試合が連続した場合は, 10分間のインターバルを置く。

(3) 参加資格

団体戦・個人戦ともに学校単位の自由参加とする。

(4) 参加制限

- ① 団体戦は各校男女各1チーム, チームの編成は監督1名・選手5~7名・コーチまたはマネージャー(校長の認めた者)1名とする。
- ② 個人戦はシングルス, ダブルスともに男女別各学校4名, 4組以内とする。ただし, シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
- ③ 監督は当該学校の校長, 教職員, 部活動指導員のいずれかとする。

(5) 大会規則

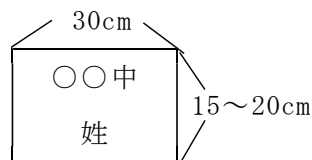
- ① 2022年度(公財)日本バドミントン協会競技規則ならびに本大会運営規定により行う。
- ② 大会使用ウェアは, 2022年度(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする(本大会のみ学校体育授業の服装も可)。ソックスについては, くるぶしが隠れるものを使用すること。
- ③ 使用シャトルおよびネットは2022年度(公財)日本バドミントン協会合格の水鳥検定球およびネットを使用する。これらは大会本部で準備する。

(6) 表彰

- ① 団体男女別優勝校に賞状および優勝旗(持ち回り), 第2位, 第3位校(2チーム)に賞状を授与する。
- ② 個人男女別, 単複別に第3位(2名・2組)までに賞状を授与する。

(7) その他

- ① 申込締切 令和4年6月7日(火)
- ② 申込先 佐賀県中体連事務局
- ③ 参加料(一人700円)を, 大会当日受付に持参する。
- ④ 監督・コーチ・マネージャーおよび, 団体戦の選手の変更については, 開始式までに所定の書類を提出すること。
- ⑤ 個人戦ダブルスにおいて, 1名が病気等で出場不可能となった場合は棄権とする。
- ⑥ 団体の上位2チーム, 個人戦の上位4名・4組は九州大会への出場権を得る。(個人戦は九州大会の申し込みの都合上, 第3・第4代表決定戦を行う)
- ⑦ 各自, 下図のゼッケン(白地に黒または紺の日本文字)を背面につけ, 4点留する。(新しいゼッケンの規定に基づく)
- ⑧ 監督・コーチ・マネージャーで当該校の校長・教職員・部活動指導員・生徒は, 大会本部で当日用意するリボンをつけること。外部指導者は許可証をつけること。
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ, 別に大会本部が定める感染症対策に則り実施する。詳細は後日, 連絡する。



※同姓の選手がいる場合は, 名前の頭文字を記す。